

韓国・漢陽大学 留学報告書

学部学科・研究科専攻	国際学部		留学時学年	1 年
留 学 先	国	韓国	大学/機関	漢陽大学
期 間	2026年8月5日 ～ 2026年8月21日			
	短期・中期・長期 ※○で囲んでください。		約3週間	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 46 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：韓国語授業、特別講座、文化体験

【時間割】

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9 時～13 時	○	○	○	○	○	○	Free
9 時～12 時 50 分	○	○	○	○	○	Free	Free
14 時～17 時	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

- 【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等
8 人、全員日本人、韓国人の先生 2 人、対面方式、使用教材
한양한국어(漢陽韓国語)

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

文化体験として、国立民俗博物館と STEP IT UP 公演を見に行きました。
漢江遊覧船にも乗りソウルの景色を眺めることができ、クラスメイトと最高の思い出を作ることができました。メンター学生の方とも深く交流があり、チキン屋さんやカフェなど週に 3 回ほど一緒に行動する時間があったので仲良くなることができました。
休日はクラスメイトとソンスやホンデへ行きショッピングや韓国料理をたくさん食べました。また、クラスメイトと集まり最終週のテストに向けて復習を行いました。

[4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

漢陽プラザ施設内の食堂、スターバックス

カフェテリアは昼時になると多くの学生で賑わい、韓国料理から軽食まで幅広いメニューが揃っていました。私は授業の合間に利用することがあり、価格が手頃で、学生同士の交流の場としても活気がありました。

博物館セミナー室（１０９）

集まる機会がここで多く特別講座や修了式をここで行いました。中には韓国の歴史がたくさん詰め込まれている展示品がずらりと並んでいました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：１部屋____２人で使用

様子：初日にあった方と相部屋生活。慣れるまでメンタル面でも不安があったが乗り越えることができました。完全なプライベートは確保することは難しかったですが、不便なく過ごすことができました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

日本の大学とは全く違うので毎日が新鮮でとても楽しかったです。クラスで新しい友達ができ今でも交流があるほど仲良くなれました。大好きな韓国語を学べて心から楽しむことができました。

● 苦労したこと：

全てが新しい環境で慣れるまでメンタル面で少し苦労しました。当たり前になが韓国語なので常に気を張って生活していたことです。また韓国の文化を全て受け入れることが難しかったことです。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

約３週間毎日韓国語に触れるため、とても語学力は向上しました。学校だけでなく寮に帰っても復習は欠かさず行いました。

2) 専門知識の向上：

特別講座を通して、韓国の日本の食器の文化の違いや深い意味、意義を学びました。

3) 自己成長など：

自発的に積極的に、を心がけていたので、それが実行でき、勉強面でもつながったと思います。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

今迷っているなら絶対に行ってみてください。不安もちろんあると思いますがそれを上回るものとなり、人生において貴重な財産となると思います！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費（授業料、フライト代他）	160000
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	0
3	中期・長期留学者のみ	滞在費（寮費・ホームステイ代など）	0
4	教材費		0
5	保険代		7030
6	私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）		50000
7	個人的な買い物		60000
8	その他（ ）		0
9	留学に関する費用（1 から 8 の合計）		277030
10	受給した奨学金（奨学金名： ）		0
11	留学に関する費用総額（上記 9 から 10 を引いた額）		277030

